

クラブ現状分析から元気なクラブづくりへ

ービジョン声明の中長期計画立案ガイドを踏まえてー

国際ロータリー第2790地区

2022－23年度地区ロータリー研修委員会

小倉年度の元気な活性化されたクラブの定義とは

- ①会員間のコミュニケーションがとれ、相互交流が活発である
- ②明確な目標に向かって会員が協力し合い活動している
- ③風通しがよい
- ④例会が楽しい
- ⑤情報の受発信が行き届いている

クラブ中長期計画立案ガイド

第1段階 現状分析

第2段階 ビジョンの作成

第3段階 計画作成

第4段階 進捗の確認

第1段階 現状分析

- ・ 中長期的課題を特定する
- ・ クラブの長所と短所を把握する
- ・ 会員の満足度とニーズを調べる
- ・ 地域社会にある機会と課題を特定する

第2段階 ビジョンの作成

- ・ クラブが実現したい特徴を5～7つ挙げる
- ・ ビジョン声明をつくる
 - － どのようなクラブになりたいのか

第3段階 計画作成

- ・ 戦力的優先事項を定める
- ・ 年次目標を立てる
- ・ 活動項目、実施期日、必要なリソースを挙げる

第4段階 進捗の確認

- ・ 年次目標に向けた進捗を確認する
- ・ 目標を達成できなかった場合、その理由を特定する
- ・ 行動計画を見直し、調整する

クラブ活性化の出発点

1) クラブの現状を把握

元・現・次期クラブリーダーからなる中長期計画立案チームを編成

2) 会員からの意見を基にクラブの長所と短所を特定する

3) 地域社会のリーダーと会合し地域社会にある機会と課題を特定する

中長期的課題が計画立案を促す

会員になげかける

- ・ 会員を増やし、現会員の積極的な参加を促すために何ができるでしょうか
- ・ 多様な人の関心を引き付けるために、何ができるでしょうか
- ・ 地域社会の多くの人にクラブの活動に参加してもらうために何ができるでしょうか

クラブ活性化の出発点

現状分析

クラブ活力度アンケート
クラブ会員満足度アンケート

実施

全会員が自クラブと向き合う

いいところ

悪いところ

足りないところ



クラブ活性化

大前提

会員の総意

国際ロータリー、地区が言うからやるのではない

自分たちのクラブは自分たちで守る、作る、育てる

クラブの現状分析が難しい

現状把握をどうする

客観的にクラブをみる、データ化する

アンケートの実施

2種類のアンケートをつくりました

クラブ活力度アンケート（紙ベース、WEBどちらでも）

会員満足度アンケート（紙ベース、WEBどちらでも）

ー地区ホームページからダウンロードできるように用意しますー

結果を整理して

炉辺会合、クラブ協議会

座談会、例会

などの、テーマづくりに役立ててください

クラブ活性化は現状認識から

いかなる組織も、時間の経過とともに硬直化する

国家、政党、企業、学校、団体を問わず、例外なく

すべての組織に起こる

ロータリーだけが違うということはない

進捗の確認

- ―― 目標への進み具合はどうか
- ・ 中長期計画立案チームと年次目標への進捗を確認
- ・ 必要に応じて計画に修正を加える
- ―― 目標達成に向けた進捗の確認の頻度をどうするか
- ―― どのように会員に伝えるか
- ―― 誰が行動計画や年次目標の変更を承認するか

見直しと調整

- ・ 達成された目標は何か
- ・ 未達成の目標は何か
- ・ 達成できなかった主理由は何か
- ・ 達成するためにどのような調整が必要か

目標の一覧をつくることも

ロータリークラブセントラルを活用する

委員会では

クラブ現状分析、中長期計画立案の

お手伝いをさせていただきます

是非、お渡ししたアンケートマニュアルを活用ください